

岩手山

概況

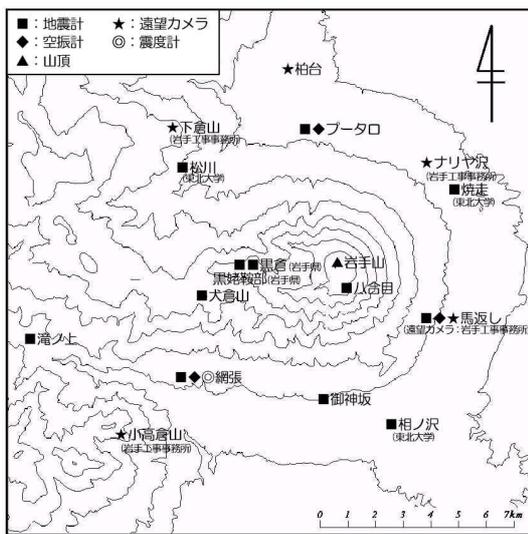
火山活動は比較的穏やかに経過しました。
 黒倉山山頂の噴気の高さは18日に300mを観測しました。

地震活動の状況

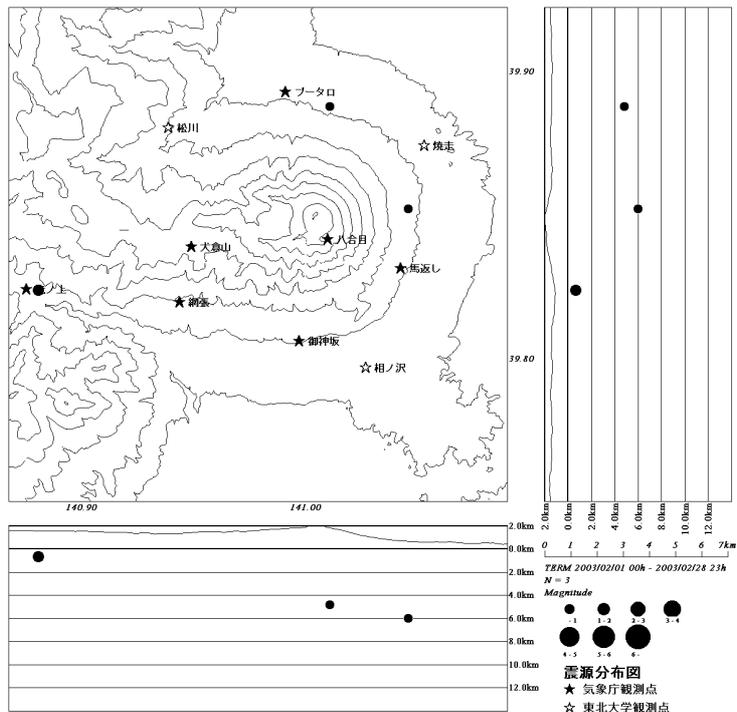
火山性地震の月合計回数は22回と先月(36回)よりも少なくなりました。
 ・東岩手山(山頂付近)では、やや深いところ(深さ10km前後)を震源とする低周波地震の活動及び浅いところを震源とする地震活動は共に穏やかに経過しました。
 ・西岩手山(大地獄火口~姥倉山)では引き続き火山性地震が発生していますが、いずれも小さな規模の地震でした。
 ・岩手山西側では、引き続き滝ノ上付近で地震が発生しています。
 火山性微動は観測されませんでした。
 モホ面付近(深さ30km前後)が震源とみられる低周波地震は、3回観測されました。

噴気活動等の状況

遠望観測(監視カメラ)では、黒倉山山頂の噴気の高さは18日に300mを観測しました。
 21日、大地獄火口内の噴気が屏風尾根上100mの高さまで達しているのが観測されました。大地獄火口内は、普段から噴気活動が活発なところで、先月も屏風尾根を越える噴気が監視カメラで捉えられています。
 3日、陸上自衛隊の協力により行った上空からの観測では噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はみられませんでした。



岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図
 (2003.02.01 ~ 02.28)

岩手山 活動一覽

2000/01/01~2003/02/28

